



浮羽究真館高校ラグビー日本一への道 Vol.2

浮羽究真館高校ラグビー部の魅力を届けたい

あけましておめでとうございます。浮羽究真館高校ラグビー部のプロモーション事業部です。3年生が引退し、これから新体制で頑張っていきます。新リーダー達にチームの目標などについてインタビューをしました。

新チームリーダー

こんにちは。浮羽究真館高校ラグビー部**57代主将**になりました、永野聖也です。体を張ってチームを引っ張っていこうと思います。よろしくお願いします。



フォワードリーダーの松本航大です。今年のフォワードは力が強く体格のいいメンバーが揃っています。このメンバーで今までより強いフォワードになり花園（全国大会）を目指して頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

バックスリーダーの石口摩央です。今年のバックスは体格が平均的に小柄なので、体重増加と筋力増加に励んでいます。さらに走力をつけ、後半までトライ（得点）が取りきれないようにしたいです。闘争心を持ち仲間と互いに競争し合い、高校ラグビーをより充実したものにしたいです。



学生コーチの井上聖也です。今年の目標は県内の4強のチーム（東福岡、修猷館、筑紫、東海大福岡）を倒すことです。4強のチーム以上のコーチングをし、日本一を目指したいと思います。



吉瀬晋太郎監督から新チームの紹介



新チームの特徴は、自主練習をするメンバーが多いことです。高校生活をラグビーに懸けようとする思いが強く、朝練や昼のビデオミーティング、放課後の練習に加えて個人で自分を高めるために多くのメンバーが自主練習をしています。

チームの目標は常に「日本一」であるとともに、新チームの最低目標としては「県大会の決勝で東福岡高校と戦う」を掲げています。登下校で声をかけていただいたり、差し入れをいただいたりするうきは市の皆様の激励には本当に感謝しています。その激励をエネルギーに変え、日々精進してまいります。必ずや目標を達成し、うきは市の皆様にラグビーを通して「感動 笑夢」をお届けします。

